

LDK

白い壁はスイス漆喰。天然の漆喰で、殺菌性や調湿性、空気を浄化する機能を持ち、ニオイ対策にも有効。結露やカビを防ぎ、ダニの発生を抑える効果もあります。ウール100%の断熱材も、調湿機能があり、内部結露も防止。床や柱・梁などに使われている無垢材も湿度を吸収・放出し、室内の環境を快適に保ってくれます。塗料は木の吸放湿を妨げない自然塗料。人も愛犬も、健やかに暮らせる環境です

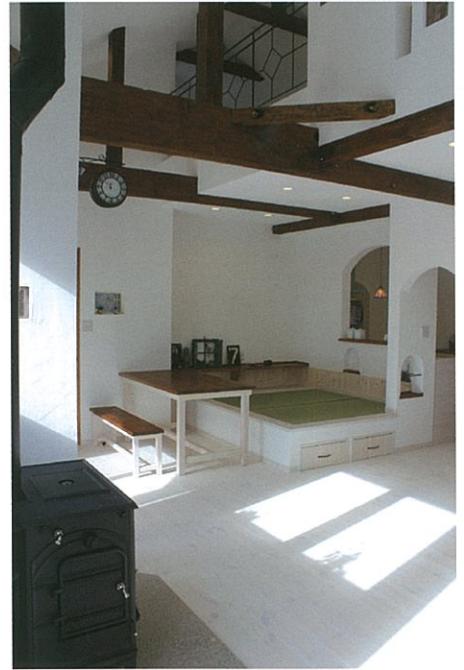
Dog Dining

ニッチの下のスペースと造作家具の前に愛犬のダイニングスペースがあります。造作家具の扉の下から食事台がスライドして出てくるように工夫



Kitchen

ニッチに取り付けられた優しい雰囲気の照明や木製の作業台、そして収納。LDK の雰囲気にしきりにじんでいるキッチン。LDK 全体を見渡せるので、愛犬の様子をいつも見ていられます



Dining and Tatami Space

キッチン前にダイニングスペースと畳スペースがあります。畳スペースは2畳ほどの広さで、下は収納になっています。腰掛けるのにちょうどいい高さで、ダイニングテーブルの椅子がわりとしても使えます

LDK には、愛犬のための食事&水飲み場が2か所設けられています。ひとつはニッチ（壁の一部を凹ませた飾り棚）の床面に近いスペースに木製の食事台を置き、愛犬たちが飲食しやすい高さにしたもの。もうひとつは、造り付けの収納の扉の下から木製の食事台を引き出せるようになっています。

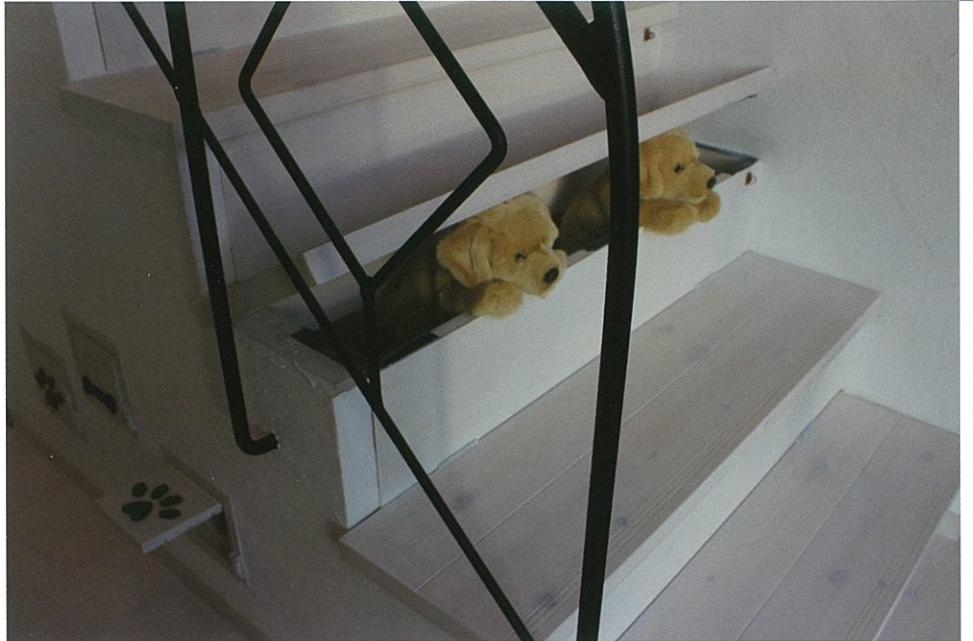
LDK には 2 階に上がるアイアンの手すりのついた白い階段があります。その階段下の壁には犬の足型や骨の絵が入った小さな扉が。実はこれ、愛犬のための小さな窓。階段下の空間がドッグスペースになっていて、ドッグスペースにいる愛犬が LDK の様子をうかがうことができる窓になっているのです。さらに、階段の踏み面も扉になっていて、こちらは人がドッグスペースを覗き込んだり、掃除をするのにも便利な窓になっています。また、この他の階段部分は、踏み面を開けると収納として使えるという嬉しい工夫もあります。

LDK の一角にはタイル張りになったドッグスペースもあり、そこから庭に出ることができます。ここには天井までの造り付けの収納があり、下がトイレスペースとして使えるようになっています。トイレスペースは、周囲の壁にマグネットでトイレシートが止めらるようになっています。足をあげてオツッコをするコも大丈夫です。

庭は、家の周囲を冊で囲い、愛犬が自由に走り回れるドッグランに。遊んだ後はさっと汚れが洗い流せる足洗い場もあります。

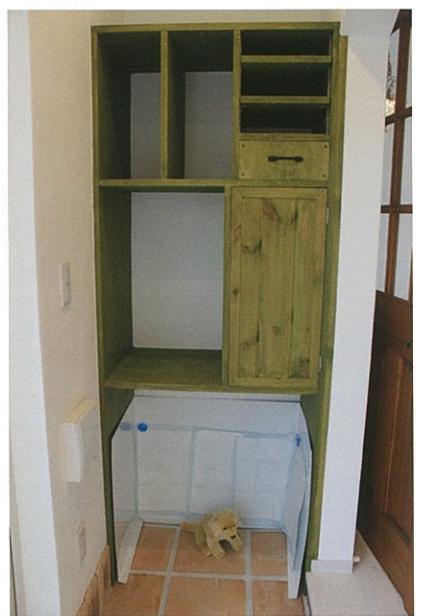
家中の中も外も、愛犬との暮らしが楽しくなるアイデアいっぱいの住まいです。

愛犬家住宅コーディネーター：山内 健（認定番号：15081862）



Dog Space

階段下はドッグスペース。入口は LDK の隣の主寝室にあります。眠る時も愛犬と一緒にいたいから、主寝室にドッグスペースをつくりました。LDK との間の壁に3つの小窓があり、足跡や骨の飾りがついた扉がついています。階段の踏み面も扉になっていて、ドッグスペースを覗くことができ、掃除もラクにできます。階段の他の踏み面を開けると、収納として使えるような工夫もあります



Dog Space Dog Toilet

LDK の隣に設けられた一段下がったタイル張りのドッグスペース。ここから庭に出られます。造り付けの収納の下部は愛犬のトイレスペースになっていて、周囲をスチールの板で囲み、マグネットでトイレシートがつくように工夫



Garden

家の周囲は柵で囲いドッグランとして使えるように。木製の冊も家の雰囲気に合っています。足洗い場は、レンガやスイス漆喰で囲われていて、傍らには収納スペースもあります。収納の側面につけられているアイアンのリードフックもオシャレですね